

三菱掃除機(家庭用)

取扱説明書

形名

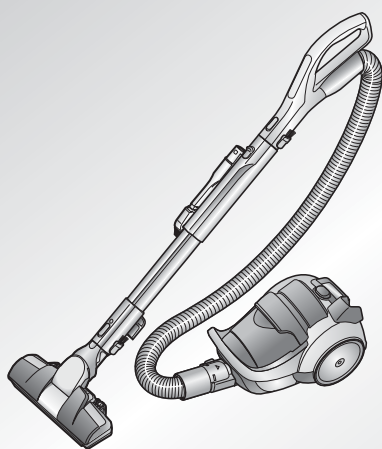
テー シー イーエックスディー ピー

TC-EXD10P

(ブラシ自走機能
毛がらみ除去機能 パワーブラシ)

特長

- 軽量コンパクト サイクロン式掃除機
- 節電モード
- ブラシ自走機能・毛がらみ除去機能パワーブラシ



<保証書付>

保証書はこの取扱説明書の裏表紙に付いていますので、お買上げの販売店の記入をお受けください。

- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 裏表紙の「保証書」は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 「取扱説明書(保証書)」は、大切に保存してください。

※この商品は日本国内専用で、外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

もくじ

ページ

安全のために必ずお守りください …	2	使 つ ま え
各部のなまえと組み立てかた …	3	

お掃除する ……………	4	使 い か た
上手なお掃除 ……………	6	
ゴミをすてる ……………	7	
収納する ……………	8	

お手入れ (ダストサインが点灯・点滅したとき 吸込力が弱くなったとき)		お 手 入 れ
●ダストケース ……………	8	
●本体 ……………	8	
●すみずみブラシ ……………	9	
●2WAYロングノズル ……………	9	
●パワーブラシ ……………	10	
●パワーブラシの保護装置について …	11	

故障かな?と思ったら…………	12	こ ん な と き
●本体の保護装置について ……………	13	
保証とアフターサービス ……	14	
仕様 ……………	15	
消耗部品 ……………	15	
保証書 ……………	裏表紙	

製品登録のご案内

三菱電機のウェブサイトで「製品登録」いただくと、製品に関するお役立ち情報をメールやウェブサイトでご紹介します。

三菱電機製品登録

検索

安全のために必ずお守りください

■お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。
 ■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

<p>警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。</p>	<p>注意 誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。</p>
<p>■本文中や本体に使われている図記号の意味は右のとおりです。</p>	<p>⊘ してはいけないこと</p> <p>⚠ 必ず実行すること</p> <p>⚠ 指を挟まないよう注意 (パワーブラシ表示)</p>

⊘ 警告	⚠ 注意
<p>⊘ してはいけないこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ■引火性のあるものや火気のあるもの・液体を吸わせない (灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、トナーなどの可燃物、たばこの吸いガラ、水、飲みものなど) [火災・感電の原因] ■電源コードを回転ブラシに巻き込まない [感電の原因] ■改造しない、分解・修理しない [火災・感電・けがの原因] ■運転中は回転ブラシや回転ストッパーに触れない [けがの原因] 特にお子さまにご注意ください。 ■カバーが開いているとき、カバーを持って本体を持ち上げない [本体の変形やけがの原因] ■水洗いしない、風呂場などでは使わない [感電の原因] (ダストケース・回転ブラシ・2WAYロングノズルのみ洗えます) ■電源プラグをぬれた手で抜き差ししない [感電やけがの原因] ■いたんだ電源コードや電源プラグ、差し込みのゆるいコンセントは使わない [感電・ショート・発火の原因] ■電源コードや電源プラグを傷つけない (傷つけ・無理な曲げ・引っ張り・束ねたり・ねじったり・重いものをのせたり・挟み込んだり・加工しない) [破損して、火災・感電の原因] 	<p>⚠ 必ず実行すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ■電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う [他の器具と併用すると、発熱して火災・感電の原因] ■電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む [差し込みが不完全だと、感電・ショート・発煙・発火の原因] ■ゴミすて・お手入れのときは電源プラグを抜く [感電やけがの原因] ■電源プラグのホコリなどは定期的に乾いた布でふき取る [ホコリなどがたまる、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因] ■異常・故障時には直ちに使用を中止する <ul style="list-style-type: none"> ●スイッチを入れても、運転しない ●電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする ●運転中、時々止まる ●運転中、異常な音がする ●本体が変形したり、異常に熱い ●ホースが破れている ●こげくさいにおいがする ●その他の異常や故障がある [発煙・発火、感電、けがの原因] <p>すぐにスイッチを切り、電源プラグを抜いてから、販売店にご相談ください。</p>

⊘ 注意
<p>⊘ してはいけないこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ■吸込口をふさいで長時間運転しない [過熱による本体の変形・発火の原因] ■排気口をふさがない [火災の原因] ■ホース・伸縮パイプ・本体のピン穴に金属物を入れない [感電の原因] ■ガソリン・ベンジン・シンナーなど、引火性のものの近くで使わない [爆発や火災の原因] ■排気口・電源コード引き出し口に手や足を近づけない [排気により、やけどの原因] 特にお子さまにご注意ください。 ■火気に近づけない [本体の変形によるショート・発火の原因] [排気でストーブの火などが大きくなり、火災の原因] ■収納の状態では本体を持ち運ばない [伸縮パイプがはずれて、けがや床面に傷がつく原因] <p>⚠ 必ず実行すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ■使い終わったら電源プラグを抜く [けが・やけど、感電・漏電火災の原因] ■電源コードは電源プラグを持って抜く [感電やショートして発火・火災に至る原因] ■電源コードを巻き取るときは電源プラグを持つ [電源プラグがあたって、けがの原因] 特にお子さまにご注意ください。

故障などを防ぐために		
<ul style="list-style-type: none"> ■ホースなどのピンにさわらない ■手元パイプや伸縮パイプの先で吸わない (ブラシ・すみずみブラシ・ノズルなどをつけて使用する) ■パワーブラシの車輪・ふきブラシなどが摩耗したら、そのまま使わない P10~11 (お手入れ時に点検し、摩耗時は交換・修理する) [故障や床面に傷がつく原因] ■殺虫剤、消臭剤などをかけない 	<p>この掃除機は家庭用です。業務用としての使用や、お掃除以外の目的には使用しないでください。また、次のことをお守りください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ホースを持ってぶらさげない ■ホースを傷つけない ■破れたり、傷ついたホースを使わない ■2WAYロングノズルをふりまわさない [ノズルが飛び出すことがあります] ■本体に乗らない (特にお子さまにご注意ください) 	<ul style="list-style-type: none"> ■次のようなものは吸わせない [故障や詰まり、異臭の原因] ●水などの液体や、湿ったゴミ ●ガラス、ピン、針、つま楊子、綿棒 ●多量の砂や粉 ●除湿剤 ●ペットなどの排泄物が付着したもの ●くっついた、ティッシュペーパー、ビニール袋、長いひも ●カーペットのふさなど ●ペットボトルのふたなど

各部のなまえと組み立てかた

●ホース・伸縮パイプ・パワーブラシは、「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。
 ●はずすときは、着脱ボタンを押しながら抜いてください。
 ●組み立てるときは、指をはさまないようご注意ください。

本体内部

ハンドル
ダストケースを取り出すときに使います。

お手入れブラシ P7
ダストケースの底面にあります。

ダストケース
吸ったゴミがたまり、ゴミのすてかた P7

ダストケース内

- 旋回部
- フィルターセット
 - クリーンフィルター (銀ナノHEPA) (フィルター)
 - ネットフィルター

ダストケース(フィルター類)は必ず取りつけてください。取りつけないと故障の原因になります。

手元パイプ

操作部 P4

着脱ボタン

カチッ

すみずみブラシ P5

2WAYロングノズル P5

伸縮レバー P5

伸縮パイプ P5

着脱ボタン

カチッ

ストッパー P8

すみずみブラシ P5

パワーブラシ

360度回転します。

ホース

コード巻き込みボタン P8

表示ランプ P4

排気口 ※排気は、左右の車輪のすきま、電源コード引き出し口からも出ます。

電源コード・電源プラグ

- 電源コードは水平に引き出してください。
- 電源コードは黄マークまで引き出し、赤マーク以上引き出さないでください。

ブラシ裏面

つぎ手

車輪(4カ所)

回転ストッパー

回転ブラシ

ふきブラシ

フェルト部(2カ所)

「回転ストッパー」は、パワーブラシを床面から浮かせると、安全のために回転ブラシの回転を止める機構です。

ホース差込口

ピン穴(3つ)

ピン(3本)

着脱ボタン

カチッ

印(▲)を上面にしっかり差し込む

<はずすときは> 着脱ボタンを押しながらホースを抜く

お知らせ

- 電源コード引き出し口より、フィルターを通過した電源コード冷却用の排気が出ます。
- 夏場などは、本体・電源コード・電源プラグ・排気の温度が熱く感じることがあります。室温からさらに約30℃熱くなることもあります。異常ではありません。

付属品	
<p><標準付属品></p> <ul style="list-style-type: none"> パワーブラシ (1個) ホース (1本) 伸縮パイプ (1本) ダストケース (1個) 	<p><応用付属品></p> <ul style="list-style-type: none"> 2WAYロングノズル(1本) ダストケースに装着済み お手入れブラシ (1個)

お掃除する

- お部屋を整頓してから掃除機をかけると、手際よくお掃除でき、電気のムダを省けます。
- 床・たたみの目にそって掃除機をかけると、傷つき防止になります。

運転を始める

電源プラグをコンセントに差し込み、**節電強/弱** または **標準入強/弱** を押す

<消費電力のめやす>

標準モード	強	約850W
	弱	約300W
節電モード	強	約850W ↓ 約100W
	弱	約300W ↓ 約100W



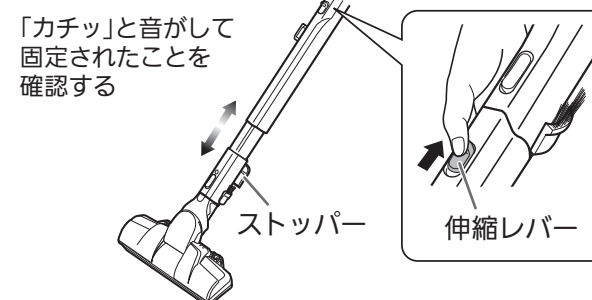
操作部

- 押すごとに、パワーブラシの回転が「切」「入」する。回転「入」でも、床面からブラシを浮かせると回転が停止する(回転ストッパーが働きます)。
どの床面でも、パワーブラシが回転した状態でお使いいただけます。
- 吸込力「強」で運転を始め、押すごとに吸込力が切替わる **節電強 ↔ 節電弱**
- 吸込力「強」で運転を始め、押すごとに吸込力が切替わる **標準強 ↔ 標準弱**。掃除場所に合わせて切替えてください。スイッチに凸マーク(●)がついています。
- 運転を止める。スイッチに凸マーク(➡)がついています。

警告 いたんだ電源コードや電源プラグ、差し込みのゆるいコンセントは使わない

伸縮パイプの長さ調節

伸縮レバーを手前に引きながら、長さを調節する(約48~69cmに調節できます)



床面をお掃除しながら、伸縮レバーに触れないでください。固定が解除され、縮むことがあります。

すみずみブラシの使いかた

伸縮パイプ、またはパワーブラシをはずし、すみずみブラシを起こす(使い終わったら元に戻す)



- 指をはさまないようにご注意ください。
- 手元パイプ(特に吸込口下側)・伸縮パイプ(吸込口下側やストッパー)で、床面や家具などを傷つけないようにご注意ください。
- すみずみブラシがはずれたときは、取りつけてください。
- ピアノなどの光沢のあるところには使わないでください。[傷つきの原因]

使いかた

2WAYロングノズルの使いかた

- 掃除場所に合わせて、毛ブラシの向きを2通りにかえてお掃除できます。
- 伸縮時や毛ブラシの向きをかえるときは、指をはさまないようにご注意ください。[傷つきの原因]
- ピアノなどの光沢のあるところには使わないでください。

取りはずしかた

2WAYロングノズルを軽くひねりながら引き抜く



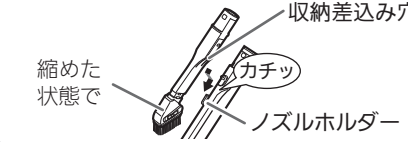
取りつけた

手元パイプ、または伸縮パイプに取りつける



収納のしかた

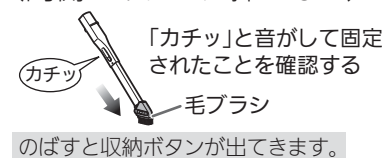
収納差し込み穴に、ノズルホルダーをまっすぐ差し込む



使いかた

<伸縮のしかた>

- 毛ブラシを持ってのばす(両側のボタンは押さない)

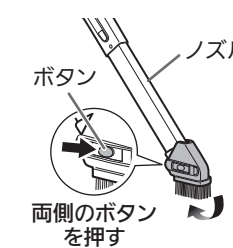


- 毛ブラシを持って、収納ボタンを押しながら縮める

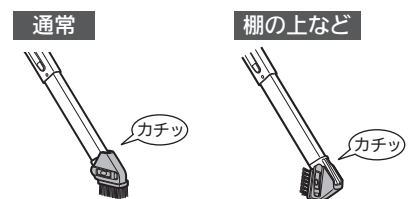


<毛ブラシの向きのかえかた>

両側のボタンを押しながら、毛ブラシを回す



掃除場所に合わせて、毛ブラシの向きをかえてください。



必ずノズルをのばしてから毛ブラシの向きをかえてください。

- 必ず毛ブラシをつけて、ご使用ください。
- 毛ブラシがはずれた場合は、P9を参照して取りつけてください。

節電モード(パワーを自動でコントロールし、ムダな消費電力を抑えます)

センサーが手元パイプの動きを検知して、お掃除を中断・再開したときなどに自動的にパワーをコントロールします。また、お掃除を中断したまま約30秒経過すると、自動的に運転が止まります。



スマートセーブ

自動的にパワーアップ



お掃除を中断する
お掃除を始める

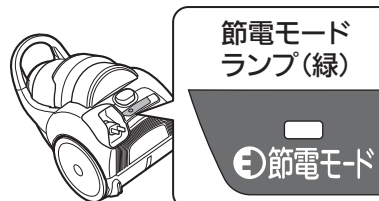
自動的にパワーダウン



パワーダウン時はパワーブラシの回転が止まります。

スマートオフ

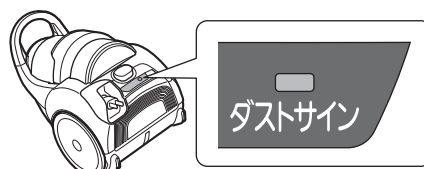
パワーダウン後、約30秒経過すると、自動的に運転が止まります。



- パワーダウン中は節電モードランプがゆっくり点滅します。
- 再度運転するときは、「標準」または「節電」スイッチを押してください。
- 自動的にパワーをコントロールするため運転音が変わりますが、故障ではありません。

ダストサイン(赤)

(お手入れ時期をお知らせします)



- 点灯
 - 吸込力「標準 強」または「節電 強」のときのみお知らせします。
 - ダストケースのゴミをすててください。P7
 - それでも点灯するときは、フィルター類が目づまりしています。お手入れしてください。P8~9
- 点滅
 - フィルター類が目づまりしたため、吸込力が自動的に低下しました。お手入れしてください。P8~9
 - この状態で運転を続けると、保護装置が働き運転が止まります。P13

- ダストサインが点灯・点滅したまま使い続けると、故障の原因になります。お手入れしてください。
- ホース・伸縮パイプ・パワーブラシにゴミが詰まったまま連続運転すると、点灯・点滅します。お手入れしてください。P8~12

<パワーブラシについて>

- 同じ場所をくり返しお掃除しないでください。[床面に跡がつく原因]
- 床面にゆっくり置いてください。落とすように置くと、回転ブラシが回転しないことがあります。
- 壁・床面に強く押しあてないでください。[傷つきの原因]
- 車輪・ふきブラシ・フェルト部が摩耗したまま使わないでください。お手入れの際に点検してください。[床面に傷がつく原因]
- 強くななめ方向に動かさないでください。[車輪などで床面に跡がつく原因]

お知らせ

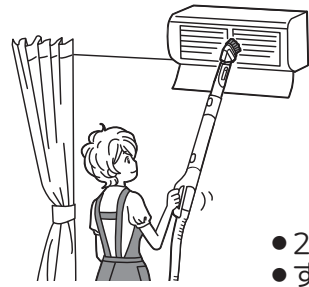
- 電源プラグを差し込んだときに火花が出る場合があります。(本体内部の電気部品に充電するための電気が流れるためです。異常ではありません。)
- 新しいじゅうたんは、初めのうち「遊び毛」が抜けます。
- 床用ワックスなどをご使用の場合、塗布面にすり傷がついたり、こすれて光沢に差が出る場合があります。
- お掃除中は、テレビ画面にノイズが発生することがあります。(テレビ本体に影響はありません)
- パワーブラシを砂ゴミの上で使うと、床面を傷つけることがあります。

上手なお掃除

お部屋を整頓してから掃除機をかけると、手際よくお掃除でき、電気のムダを省けます。

- 収納の状態、本体を持ち運ばないでください。P8
- デリケートな家具やピアノなどの光沢のあるところには使わないでください。[傷がつく原因]
- ストッパーで床面や家具などを傷つけないようにご注意ください。

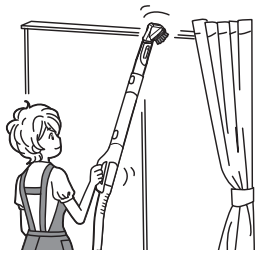
エアコン・換気扇のフィルター・照明器具



- 2WAYロングノズル
- すみずみブラシ

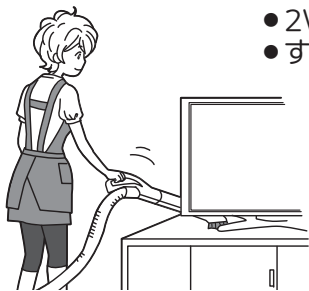
カーテンレールやサッシレールなど

ゆっくり動かしながら吸う



- 2WAYロングノズル
- すみずみブラシ

家具や家具などのすき間



- 2WAYロングノズル
- すみずみブラシ

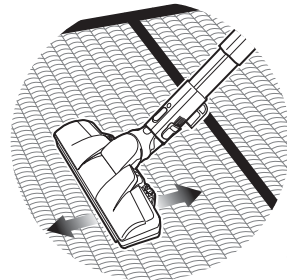
パソコンのキーボード・机の上など



- すみずみブラシ

じゅうたん・たたみ・フローリング

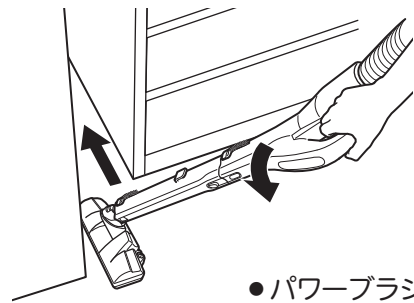
ゆっくり、目にそってかける
[目にそってかけないと、たたみが傷む原因]



- パワーブラシ

狭いところ

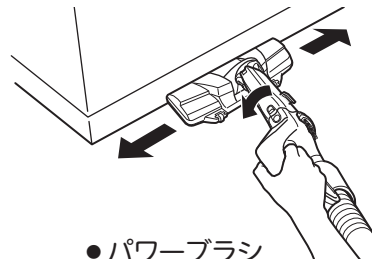
[強く押しつけると、床や壁に傷や跡がつく原因]



- パワーブラシ

壁ぎわ

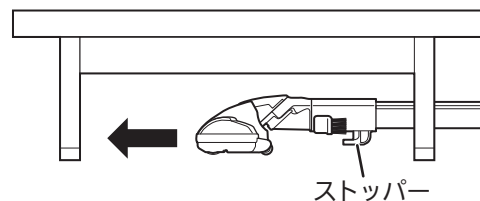
パワーブラシを軽く押しつけ、壁ぎわにそって動かす
[強く押しつけると、床や壁に傷や跡がつく原因]



- パワーブラシ

ベッドやソファの下

手元パイプはひねらず下げる

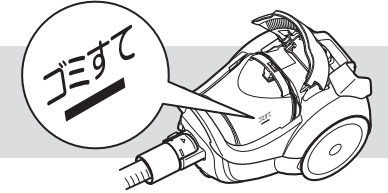


- パワーブラシ

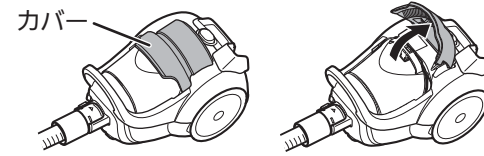
ゴミをすてる

警告 ゴミすて・お手入れのときは電源プラグを抜く

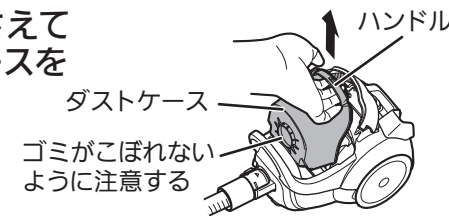
ダストケースのゴミは、ゴミすてラインを超える前にすててください。お掃除ごとにゴミをすてることをおすすめします。



1 本体を横にして、カバーを開ける



2 本体を押さえてダストケースを取り出す



- ゴミすてボタンを押さないでください。(ダストケースが開き、ゴミがこぼれます)
- 本体内部にゴミが落ちていたら、ふき取ってください。

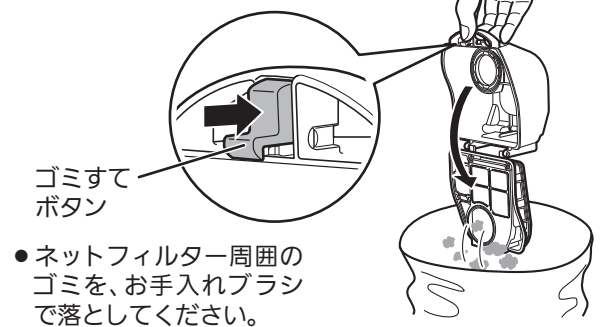
3 クリーンフィルターのゴミやほこりを落とす

付属のお手入れブラシの柄の先端部をチリ落としガイドに沿わせながら、5回程度動かす



- 付属のお手入れブラシ以外は使わないでください。(クリーンフィルターの破損の原因になります)

4 ゴミすてボタンを押してゴミをすてる



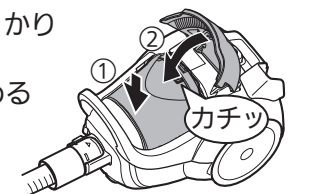
- ネットフィルター周囲のゴミを、お手入れブラシで落としてください。

フィルターセットにティッシュペーパーをセットし、ゴミすてのたびにティッシュペーパーを交換して使うと、フィルターのお手入れが簡単です。

下記「ティッシュペーパーを使う」

5 ダストケースを取りつけ、カバーを閉める

- ① ダストケースをしっかり押し込む
- ② カバーを確実に閉める

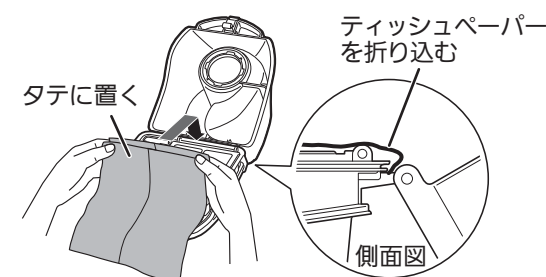


カバーを開閉するときは、指をはさまないように注意する。

ティッシュペーパーを使う

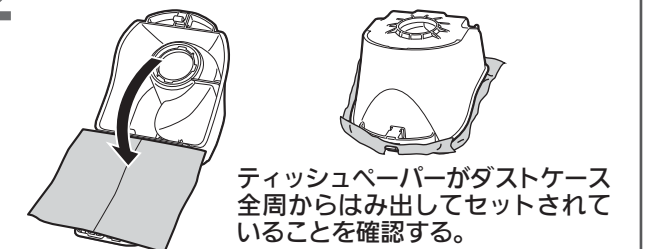
- フィルターセットのお手入れ回数を軽減することができます。
- 市販のボックスティッシュペーパー1組を使用してください。

1 ティッシュペーパーの端を図のように折り込んでセットする



- 市販のお掃除シートなどは使用しない。
- ティッシュペーパーは、ゴミすてごとにこまめに交換する。

2 ダストケースを閉める



ティッシュペーパーを使用すると、次のような症状がおこる場合があります

- 運転音が高くなる
 - 吸込力が弱くなる
 - 排気が熱くなる
 - ダストサインが早めに点灯する
- ティッシュペーパーを交換しても症状が変わらない場合は、フィルター類をお手入れしてください。P8~9

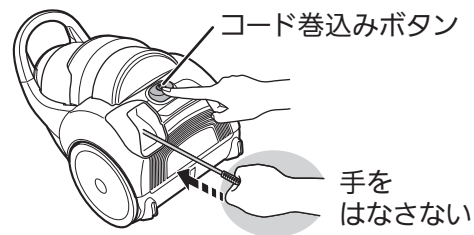
使いかた

収納する

- 安定の良い床面で、倒れないことを確認してから収納してください。また、倒れたときに他の物が破損しない場所を選んでください。
- パワーブラシをつけたまま収納してください。
- 収納の状態を本体を引きずらない。〔床面に傷がつく原因〕

1 電源コードを巻き取る

電源プラグを持ち、コード巻き込みボタンを押す

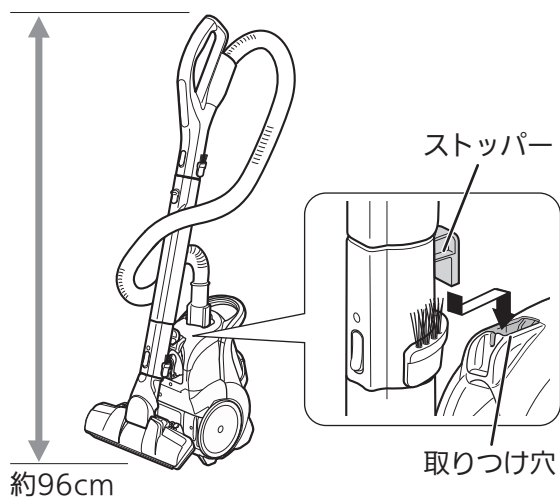


- 確実に巻き取らないと、収納時に床面にプラグ刃があたります。
- 一度で巻き取れないときは、2~3m引き出してから、再度巻き取ってください。

2 伸縮パイプを縮める P5

3 本体を立て、本体の取り付け穴にストッパーを差し込む

4 ホースを伸縮パイプに巻きつける



お手入れ (ダストサインが吸込力が弱くなったとき)

点灯・点滅したとき P4

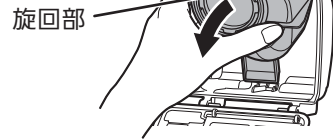
ダストケース ● ネットフィルター ● クリーン フィルター ● 旋回部

吸込力を保ち、衛生的にお使いいただくために、1カ月に1回程度 (ゴミの種類によってはフィルターが目づまりしやすくなる場合があります)

お手入れしてください。 (お掃除ごとのお手入れをおすすめします)

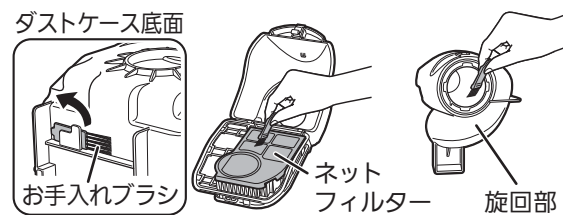
1 旋回部をはずす

お知らせ 旋回部は分解できません。

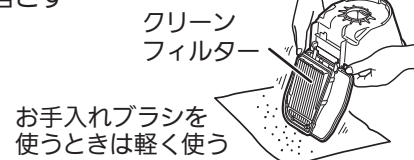


2 ゴミを落とす

- 付属のお手入れブラシでゴミを落とす (付属のブラシ以外は使わない)

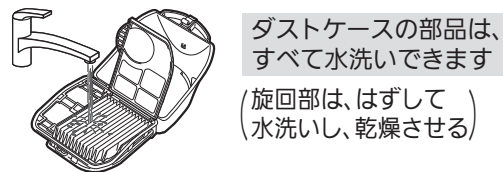


- クリーンフィルターのゴミをたたいて落とす



<水洗いのしかた>

こびりついたゴミはしっかり落としてから水洗いし、陰干しで充分乾燥させる (乾燥が不十分だと、においの原因になります)



お湯で洗ったり、つけおき洗いをしない。変色する場合があります。(変色しても、使用上問題はありません)

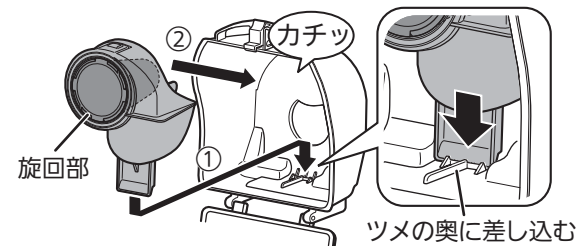
本体

かたくしぼった柔らかい布で水ぶきする

アルコール・シンナー・ベンジンなどでふかない。〔変質や変色の原因〕

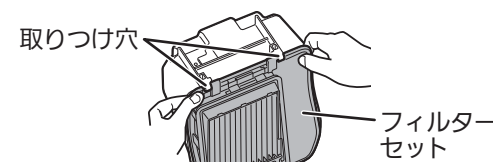
3 旋回部をダストケースに取りつける

- ① 旋回部下側をツメの奥に差し込む
- ② 上側を押し込む

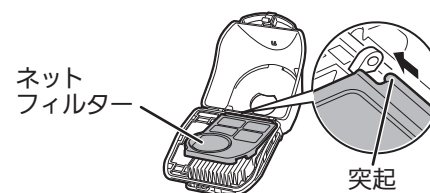


- ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤・漂白剤は使わない。
- 暖房器具やドライヤーで乾燥しない。〔ヒビ割れや変形・変色の原因〕
- お手入れ後は、必ず旋回部を取りつける。

- フィルターセットがはずれてしまったときは、フィルターセットの突起片方をダストケースの取り付け穴に入れてから、もう片方を押し込む



- ネットフィルターがはずれてしまったときは、ネットフィルターの突起の片方をクリーンフィルターの穴に取りつけてから、もう片方を入れる



すみずみブラシ

ゴミがからんだら、吸いながらようじなどを使って取る

水洗いしない。〔故障の原因〕



警告 ゴミすて・お手入れのときは電源プラグを抜く

2WAYロングノズル

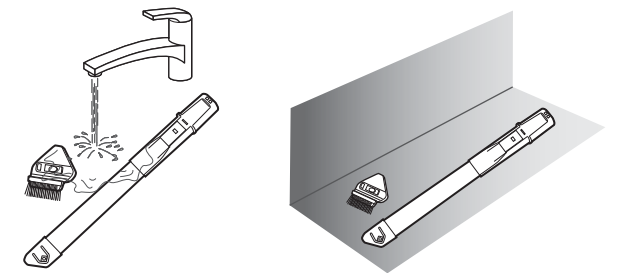
1 からみついたゴミをとる

吸いながら、ようじなどを使って取る



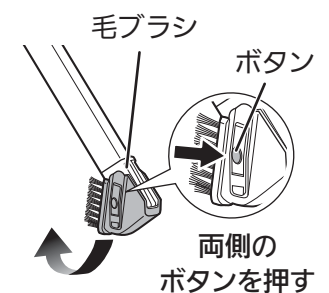
2 水洗いし、充分乾燥させる

毛ブラシをはずして水洗いし、陰干しで充分乾燥させる



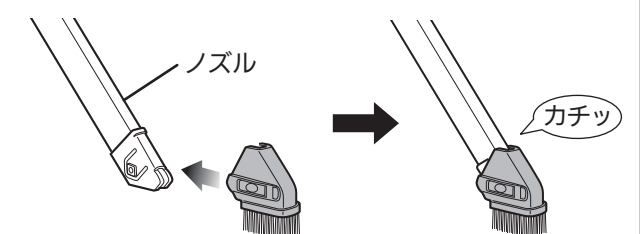
- 毛ブラシのはずしかた

両側のボタンを押しながら、毛ブラシを回す



- 毛ブラシの取り付けかた

毛ブラシの「▶」とノズルの「▶」の向きを合わせて、差し込む



ネットフィルター、クリーンフィルター、お手入れブラシ、すみずみブラシ、2WAYロングノズルの毛ブラシは消耗部品です。消耗したら交換してください。P15

使いかた


お手入れ

お手入れ(つづき)

警告 ゴミすて・お手入れのときは電源プラグを抜く

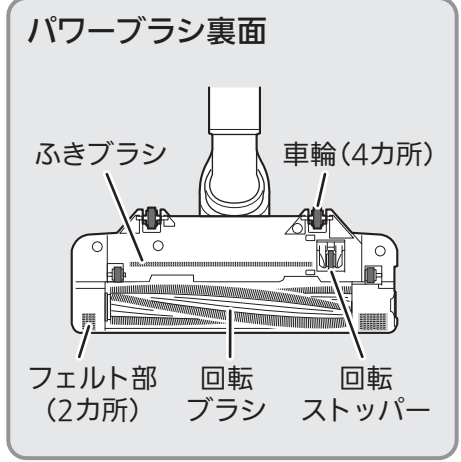
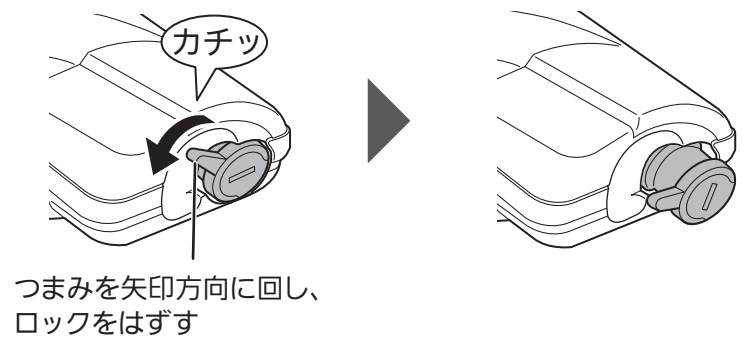
パワーブラシ

■お掃除ごとのお手入れをおすすめします。

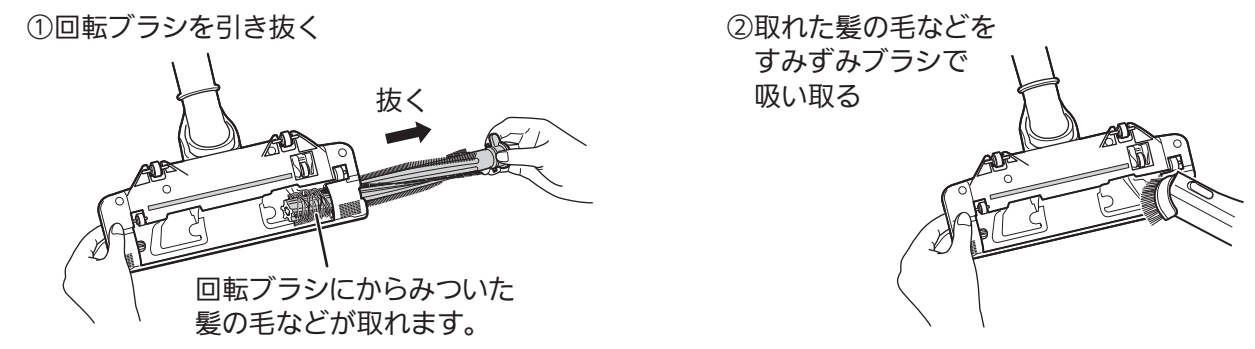
 水洗い不可
 パワーブラシ本体は水洗いできません。(回転ブラシのみ水洗いできます)

1 回転ブラシのロックをはずす

必ず伸縮パイプからはずして、お手入れしてください。



2 つまみを持って、回転ブラシを引き抜く

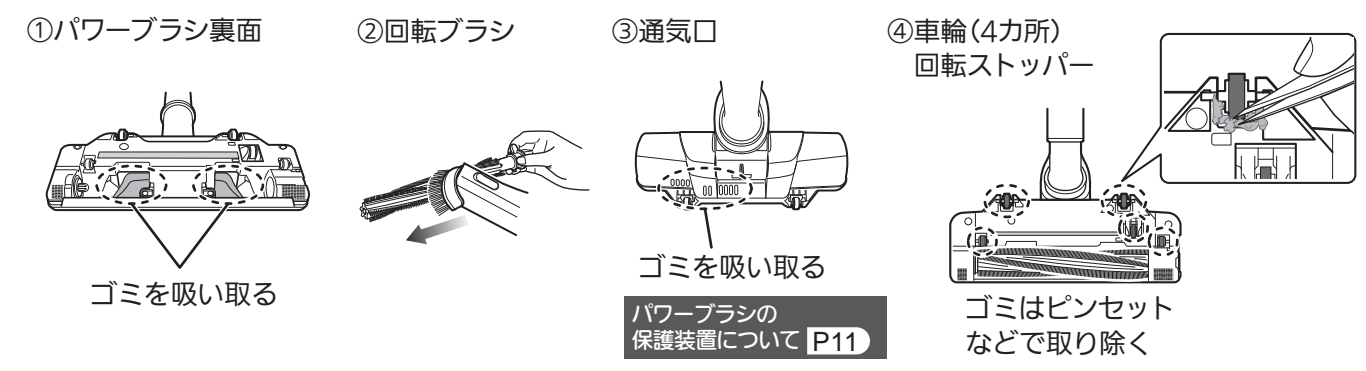


おねがい

- からみついた髪の毛などで回転ブラシが引き抜きにくい場合は、ハサミで切ってください。
- 回転ブラシをむりやり引き抜かないでください。[故障の原因]

回転ブラシの植毛を切らないように注意してください。

3 すみずみブラシでお掃除する P5



- 必ず伸縮パイプからはずして、お手入れしてください。
- 車輪にゴミが付着したまま使わないでください。[車輪が回らず、故障や床面を傷つける原因]
- 車輪・ふきブラシ・フェルト部が摩耗したまま使わないでください。[床面を傷つける原因]
- お手入れの際は、特にお子さまにご注意ください。

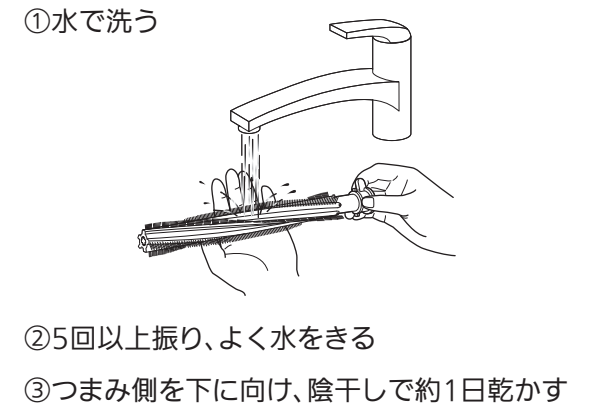
4 回転ブラシを取りつける



おねがい 回転ブラシを確実にロックしてください。[故障の原因]

■汚れが気になったとき

回転ブラシを水洗いし、陰干しで充分乾燥させる



おねがい

- 洗剤・漂白剤などは使わないでください。
- 暖房器具・ドライヤーなどで乾燥しないでください。
- 回転ブラシに注油しないでください。[変形・変色・故障の原因]

- 回転ブラシは消耗部品です。摩耗したら交換してください。P15
- 車輪・ふきブラシ・フェルト部が摩耗したら、部品交換が必要となります(有料)。その際は、ブラシをお預かりしての修理になります。お買上げの販売店にご連絡ください。

パワーブラシの保護装置について (問合わせと修理を依頼される前に次のことをご確認ください)

- パワーブラシのモーターの過熱を防ぐために保護装置が働いて、回転ブラシが止まる場合があります。
- | | | | |
|-----------|---|-------------|--|
| 原因 | <ul style="list-style-type: none"> ●回転ブラシに髪の毛・異物などがからんだり、通気口にゴミがたまったまま使用した ●回転ブラシを回転させたまま、長時間放置した ●パワーブラシを床面やじゅうたんに強く押しつけた ●特に薄いじゅうたん・毛足の長いじゅうたんに掃除した | 直しかた | <p>①運転「切」にし、電源プラグを抜く</p> <p>②パワーブラシをお手入れする→保護装置が解除されるまで、約5~10分お待ちください。(時間は周囲温度によって異なります)</p> |
|-----------|---|-------------|--|
- 本体の保護装置 P13 が働いて約3分経過すると、パワーブラシのモーターの過熱を防ぐために回転ブラシが止まります。

お手入れ

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に取扱

説明書をよくお読みいただき、次の点をお調べください。

警告 ゴミすて・お手入れのときは電源プラグを抜く

こんなとき	調べるところ・直し方	参照ページ
よくあるお問い合わせ		
●急に運転が停止した ●ダストサインが点灯・点滅した	次の場合、本体の保護装置が働いています。 ●ダストケースにゴミがたまりすぎた。 ●ホース・伸縮パイプ・パワーブラシにゴミなどがつまった。 ●2WAYロングノズルなどの先の細い吸口を長時間使用した。 ●ティッシュペーパーが目づまりした。 ●ふとんや衣類の圧縮袋を使用した。 →ダストケースのゴミをすて、お手入れする。	P7~12
●吸込力が弱くなった ●運転音が高くなった ●ホースが縮む	●ダストケースにゴミがたまりすぎていませんか。 →ダストケースのゴミをすて、フィルターをお手入れする。 ●ティッシュペーパーが目づまりしていませんか。 →ティッシュペーパーはゴミすてごとに交換する。 ●延長コードを使用したり、他の製品と同一のコンセントで使用すると、電源電圧が低下し、吸込力が低下する場合があります。 →定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使用する。 ●ホース・伸縮パイプ・2WAYロングノズル・パワーブラシにゴミや異物がつまっていますか。 →つまっていたら取り除く。	P7~9 P7
ホースに異物がつまったときは	点検のしかた ホースを本体からはずし、片側から単3電池などを入れる。 反対側から出なければ、異物がつまっています。	
	吸込力で取り出す ①パワーブラシと伸縮パイプをはずす。 ②ホースをまっすぐになるように伸ばし、 標準強 にする。 ③運転しながらホースの手元パイプ部を、手のひらで「ふさぐ」「はなす」の動作を数秒ごとに繰り返す。	
	細長いものでかき出す ①針金ハンガーなど、弾力のあるものを伸ばす。 ②ペンチなどを使い、先端を指先程度の幅に被覆ごと曲げる。 ③異物を引っかけて取り出す。 (ホースジャバラ部を破かないように注意してください)	

●電源プラグ、ホースが確実に差し込まれていますか。 →差し込み直す。 P3
●ホースの本体差込口側のピンに、ゴミがついていませんか。 →取り除く。
●パワーブラシが伸縮パイプに確実に差し込まれていますか。 →差し込み直す。
●パワーブラシ回転「切」になっていませんか。 →パワーブラシ回転「入」にする。 P4
●パワーブラシを床面から浮かせていませんか。 →回転ストッパーが働いています。床面につけて動かしてください。 P3
●パワーブラシの車輪にゴミがからみついていますか。 →お手入れする。 P10~11
●毛足の長いじゅうたん・凹凸のあるじゅうたんでは、回転ブラシが回りにくくなることがあります。 ●薄いじゅうたんやマットでは、 標準弱 または 節電弱 にしてください。 P4
●回転ブラシに髪の毛・異物などがからんだり、通気口にゴミがたまっていますか。 ●回転ブラシを回転させたまま、長時間放置していませんか。 ●パワーブラシを床面やじゅうたんに強く押しつけていませんか。 ●特に薄いじゅうたん・毛足の長いじゅうたんをお掃除していませんか。 →パワーブラシの保護装置が働いています。お手入れしてください。 P10~11
●回転ブラシを正しく取りつけていますか。 →正しく取りつける。 P10~11

こんなとき	調べるところ・直し方	参照ページ
電源コードが巻き取れない・引き出せない	●電源コードが正常に巻き取られていないときがあります。 →(巻き取れないときは2~3m引き出してから)コード巻き込みボタン(Ⓧマークの中央部)を押しながら、少しずつ「巻き取り」「引き出し」をくり返す。	
排気がにおう ※使い始めは、プラスチックなどのにおいがしますが、徐々に少なくなります。	●ダストケースに、ゴミがたまりすぎていませんか。(食べ物のかすやペットの毛などがにおう場合もあります) →ゴミをすて、フィルターをお手入れする。 ●フィルター類が汚れていませんか。 →お手入れする。 ●フィルター類が十分に乾いていますか。 →水洗い後は、陰干しで十分に乾燥させる。	P7~9 P8~9
本体や排気が熱く感じる	●夏場など、本体が室温からさらに約30℃熱くなることがあります。 ●モーターを冷却した空気を排気しているため、熱く感じることがあります。 →異常ではありません。	
ダストサイン ●ゴミがいっぱいなのに点灯しない ●点灯する ●点滅する	●吸込力 標準強 または 節電強 で確認していますか。 → 標準強 または 節電強 のときにお知らせします。 ●綿ゴミやペットの毛などが多きときは、風を通しやすいためゴミがいっぱいでも点灯しないことがあります。 →ダストケースをお手入れする。 ●ダストケースにゴミがたまっていませんか。 →ゴミをすてる。 ●フィルター類が目づまりしていませんか。 →お手入れする。 ●ダストサイン点灯後も、お手入れせずに使い続けていませんか。 ●本体の吸込力が自動的に低下します。この状態で運転を続けると保護装置が働いて運転が止まります。 →お手入れする。	P4 P8~9 P7 P8~9 P8~9

本体の保護装置について (問合わせと修理を依頼される前に次のことをご確認ください)

モーターの過熱を防ぐために、本体の吸込力が自動的に低下します。この状態で運転を続けると、モーターがさらに加熱され、運転が止まります。

次の場合に保護装置が働きます。

- ダストケースのフィルター類が目づまりした
- 吸込口を密閉したまま連続運転した
- ホース・伸縮パイプ・パワーブラシにゴミなどがつまったまま、連続運転した
- 先の細い吸口を連続使用した

直しかた

- ①電源プラグを抜く
- ②ダストケースのフィルター類をお手入れし、ホース・伸縮パイプ・パワーブラシにゴミがたまっていたら、取り除く P7~12

→「標準」または「節電」スイッチを押せば、すぐに使用できます。(再び保護装置が働く場合は、①②を再度確認してください)

この状態で使い続けると、故障の原因になります。

モーターの寿命について、知っておいていただきたいこと

掃除機のモーターには寿命があり、寿命の際には通電が遮断されます。このとき、異臭・異音をともなう場合があります。これはモーターの部品(カーボンブラシ)が摩耗する際に発生するものです。

- 以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてからお買上げの販売店にご連絡ください。
- 保証とアフターサービスについては、P14をご覧ください。

こんなとき

保証とアフターサービス

■保証書(裏表紙に付いています)

- 保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのと、大切に保存してください。

保証期間

お買上げ日から1年間です
ただし、下記の部品は消耗部品ですので、保証期間内でも有料とさせていただきます。
〈本体〉ネットフィルター、グリーンフィルター、お手入れブラシ
〈パワーブラシ〉回転ブラシ、車輪、ふきブラシ、フェルト部
〈手元パイプ・伸縮パイプ〉すみずみブラシ
〈2WAYロングノズル〉毛ブラシ

■補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この電気掃除機の補修用性能部品を製造打切り後6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店か下記の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

- 「故障かな?と思ったら」(12~13ページ)にしたがってお調べください。
- なお、不具合があるときは、電源スイッチを切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

●保証期間中は

修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。点検・診断のみでも有料となる場合があります。

●修理料金は

- 技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。
- 技術料…故障した製品を正常に修復するための料金です。
- 部品代…修理に使用した部品代金です。
- 出張料…製品のある場所へ技術員を派遣する料金です。

●修理部品は

部品共有化のため、色等を変更する場合があります。

●ご連絡いただきたい内容

- 1.品名 三菱掃除機
- 2.形名 TC-EXD10P
- 3.お買上げ日 年 月 日
- 4.故障の状況 (できるだけ具体的に)
- 5.ご住所 (付近の目印なども)
- 6.お名前・電話番号・訪問希望日

■この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

仕様

形名	TC-EXD10P	
電源	100V 50-60Hz	
運転モード	標準モード	節電モード
消費電力	850W~約300W	850W~約100W※2
吸込仕事率※1	310W~約80W	310W~約20W※2
運転音	64dB~約59dB	64dB~約56dB※2
集じん容積	0.6L(ゴミすてラインまで)	
質量	3.9kg(ホース・伸縮パイプ・パワーブラシ含む)	
コードの長さ	5m	
標準付属品	ホース・伸縮パイプ・パワーブラシ	
応用付属品	2WAYロングノズル・お手入れブラシ(ダストケース装着品)	
本体寸法	幅:210×奥行:323×高さ:220(mm)	

※1 吸込仕事率は、伸縮パイプ最長時のものです。(ティッシュペーパー装着時は、約20W低下します)
※2 最小値はパワーダウン時の値です。

<抗菌について>

部品名	抗菌の確認試験機関名	試験方法	試験結果	抗菌の方法	抗菌の処理を行なっている部品名称
銀ナノHEPAフィルター	(一財)ボークン品質評価機構	JIS L 1902に基づく	99%以上	フィルター材に含浸	ひだ織り不織布
パワーブラシ	(一財)ボークン品質評価機構	JIS Z 2801に基づく	99%以上	プラスチックに練り込み	回転ブラシ

ご相談窓口・修理窓口のご案内(家電品)

取扱い・修理のご相談は、まずお買上げの販売店へ

- お買上げの販売店にご依頼できない場合(転居や贈答品など)は、**各窓口**へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

- 1.お問合わせ(ご依頼)いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的のみに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
- 2.上記利用目的のために、お問合わせ(ご依頼)内容の記録を残すことがあります。
- 3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
②法令等の定める規定に基づく場合。
- 4.個人情報に関するご相談は、お問合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口 家電品の購入相談・取扱い方法

受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター

いつもサンキュー 365日

フリーコール **0120-139-365** (無料)

携帯電話・PHS・IP電話の場合	
三菱電機お客さま相談センター 〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3 FAX (03) 3413-4049 (有料)	(03) 3414-9655 (有料)
■ご相談対応	平日 9:00~19:00 土・日・祝・弊社休日 9:00~17:00 上記以外の時間は受付のみ可能です。

修理窓口 家電品の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル **0120-56-8634** (無料)

インターネット **www.melsc.co.jp**

空メールの送り先: **fc8634@melsc.jp**
またはバーコードからアクセス。
URLをメール返信します。



携帯電話・PHS・IP電話の場合		
北海道・東北 関東甲信越	東日本 修理受付センター FAX (03) 3424-1115 (有料)	(03) 3424-1111 (有料)
東海・北陸・関西 中国・四国・九州	西日本 修理受付センター FAX (06) 6454-3900 (有料)	(06) 6454-3901 (有料)

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
●電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

K13A

消耗部品

お近くの三菱電機ストアか取扱店でお求めください。

●ネットフィルター 部品番号: M11 E13 300	回転ブラシ 部品番号: M11 E28 490M	2WAYロングノズルの毛ブラシ 部品番号: M11 E28 490KB
●グリーンフィルター 部品番号: M11 E13 260HEP		
ネットフィルター	すみずみブラシ 部品番号: M11 D98 490B	お手入れブラシ 部品番号: M11 E13 183
グリーンフィルター		

あると便利な別売部品

別売部品に付属しているつぎ手パイプを接続して使用してください。

ふとんブラシ TI-23A	キャッチブラシ AM-7 格子付き	ハキトリブラシ AM-8

お客さま便利メモ (お買上げの際に記入されると便利です)

お買上げ販売店名

電 話 ()

お買上げ日

年 月 日

愛情点検



★長年ご使用の掃除機の点検を!

このような
症状は
ありませんか

- スイッチを入れても、運転しない
- 電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 運転中、時々止まる
- 運転中、異常な音ができる
- 本体が変形したり、異常に熱い
- ホースが破れている
- こげくさいにおいがする
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、
スイッチを切り、電源プラグ
を抜いてから、必ず販売店
にご相談ください。

三菱電機株式会社
三菱電機ホーム機器株式会社

〒369-1295 埼玉県深谷市小前田1728-1